

ながさき森林環境税の認知度アンケート調査結果

アンケート期間：令和2年2月10日～26日（17日間）

調査目的：県民の皆様にながさき森林環境税の取組みをより一層理解していただくため、森林環境税の認知度を向上させる必要があります。今後のPR活動等の参考とするために現在の認知度を調査しました。

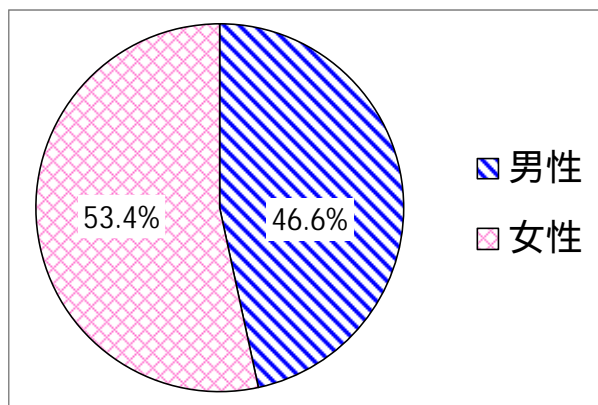
調査対象：ながさきWEB県政アンケート全モニター338名

回答状況：回答者296名（回答率87.6%）

調査担当課：農林部林政課

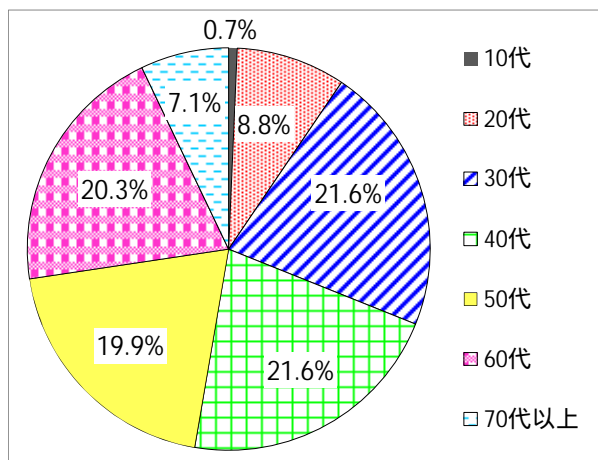
小数点以下第1位を四捨五入しているため、構成割合の合計が100%にならない場合があります。

回答者の属性



男女構成比率

性別	人数	構成比率 (%)
男性	138	46.6%
女性	158	53.4%
合計	296	100.0%

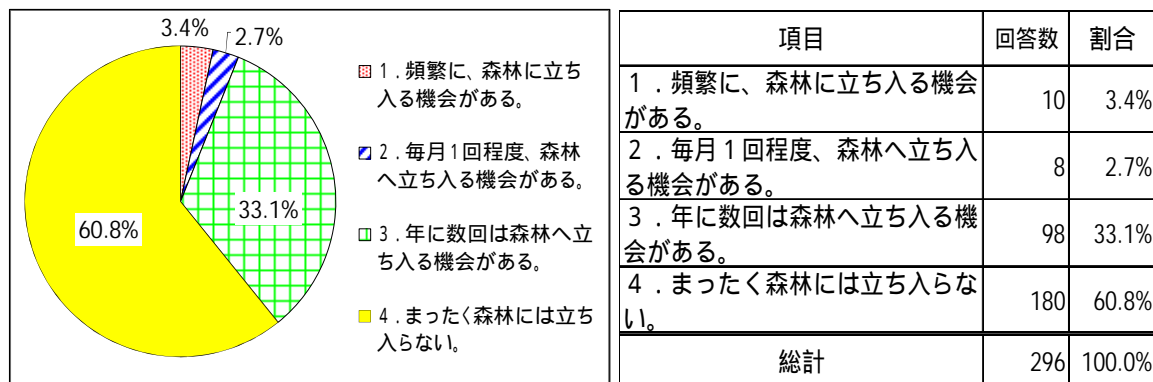


年齢構成比率

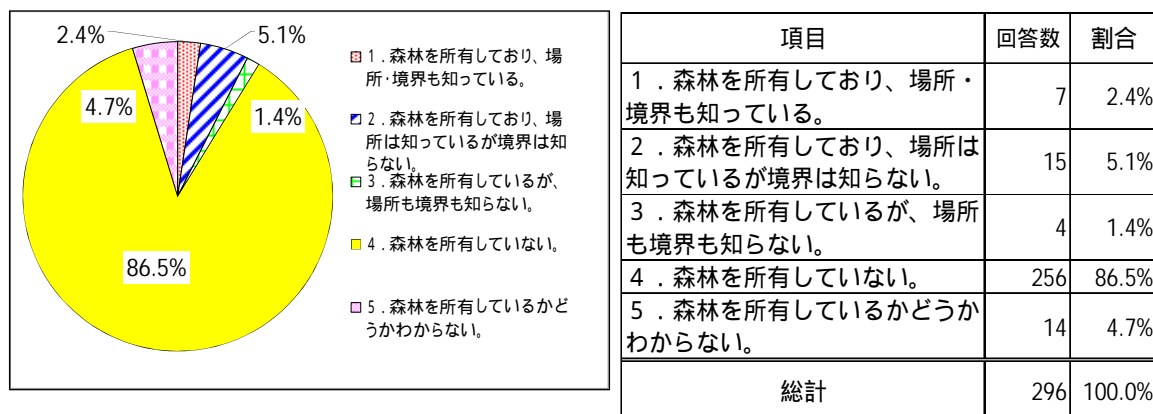
年齢	人数	構成比率 (%)
10代	2	0.7%
20代	26	8.8%
30代	64	21.6%
40代	64	21.6%
50代	59	19.9%
60代	60	20.3%
70代以上	21	7.1%
合計	296	100.0%

アンケート結果

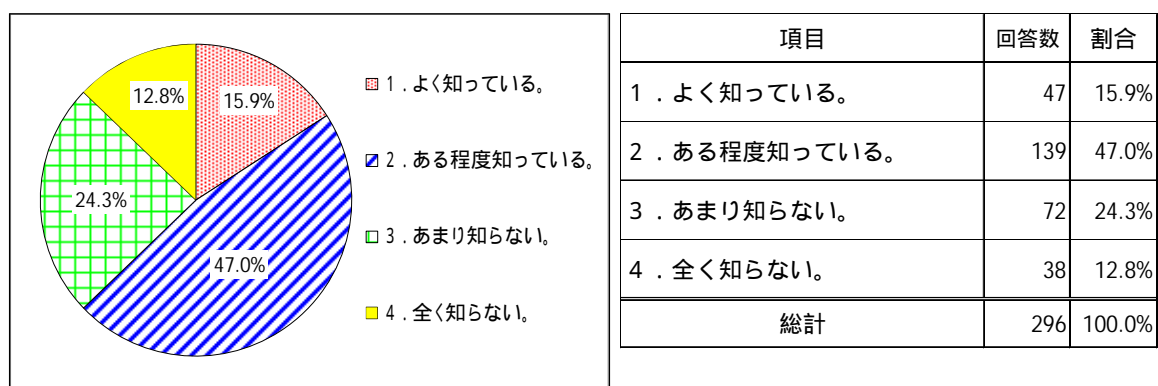
質問 1 . あなたが生活する上で、森林とどの程度の関わりがありますか。



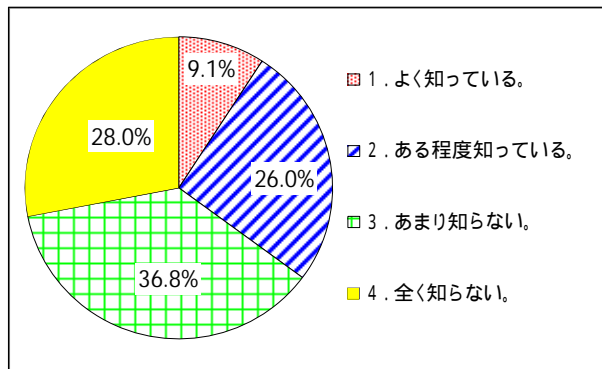
質問 2 . 森林の所有状況についてお答えください。



質問 3 . スギ・ヒノキなどの人工林では適度に間引きすることで、森林が健康な状態に保たれることを知っていますか。

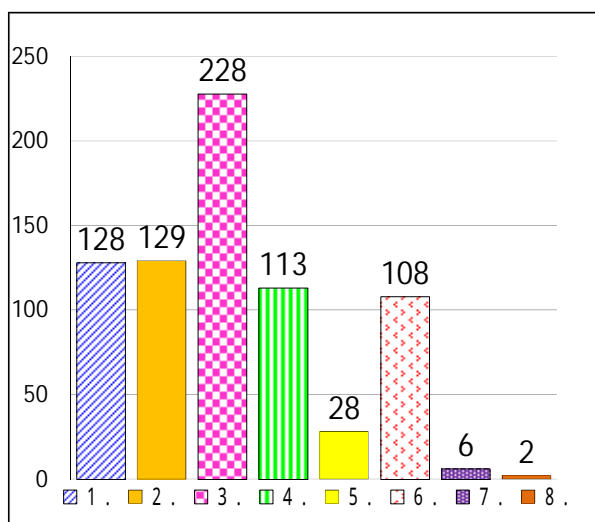


質問4．樹木は長期に渡って二酸化炭素を幹などに固定・蓄積することができます。特にスギ・ヒノキは成長量が大きいため、より地球温暖化防止対策には効果が高いといわれていることを知っていますか。



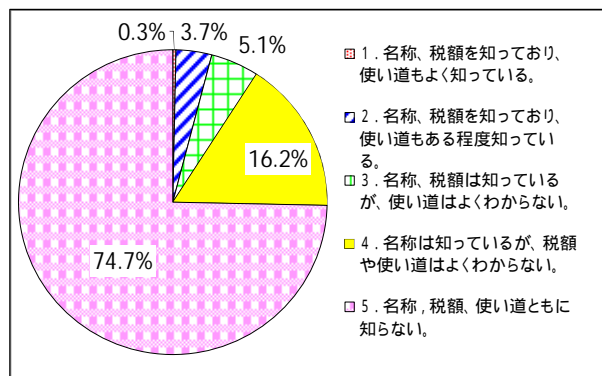
項目	回答数	割合
1. よく知っている。	27	9.1%
2. ある程度知っている。	77	26.0%
3. あまり知らない。	109	36.8%
4. 全く知らない。	83	28.0%
総計	296	100.0%

質問5．木材は建築用資材として様々な魅力をもっています。この中で知っていることをすべてお答えください。(複数回答可能)



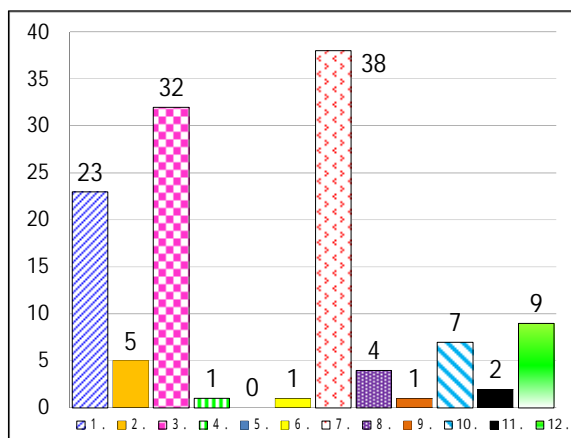
項目	回答数
1. 木材は軽い割に高い強度がある。	128
2. 木材は断熱性が高い。	129
3. 木材は湿度を調整する働きがある。	228
4. 木材は衝撃を緩和する効果がある。	113
5. 木材はダニ類の繁殖を抑制する。	28
6. 木材はプラスチックやアルミ等に比べ製造過程での消費エネルギーが少なく、地球温暖化防止に優位である。	108
7. 木材はインフルエンザの発生を抑制する効果がある。	6
8. その他	2
総計	742

質問6．長崎県では、平成19年度から森林税を導入しています。あなたは、森林税の名称、税額、使い道をご存知ですか。



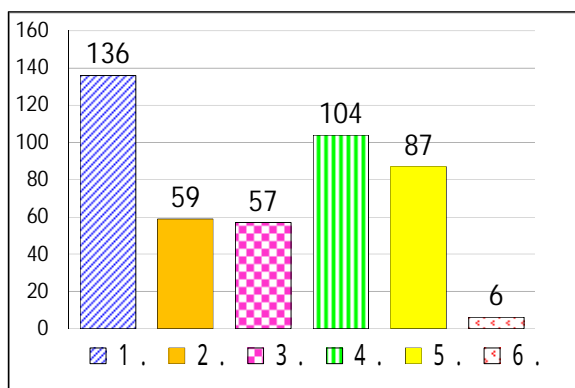
項目	回答数	割合
1. 名称、税額を知っており、使い道もよく知っている。	1	0.3%
2. 名称、税額を知っており、使い道もある程度知っている。	11	3.7%
3. 名称、税額は知っているが、使い道はよくわからない。	15	5.1%
4. 名称は知っているが、税額や使い道はよくわからない。	48	16.2%
5. 名称、税額、使い道とも知らない。	221	74.7%
総計	296	100.0%

質問7. ながさき森林環境税は、各種 PR 活動を実施しています。近年、目に留まった（聞いた）情報媒体は何かありますか。（いくつでも）



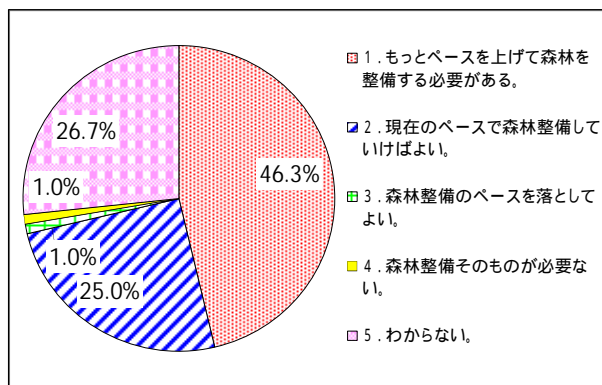
項目	回答数
1. テレビ	23
2. ラジオ	5
3. 新聞	32
4. バス広告	1
5. 店内のポスター	0
6. 子育て応援マガジン「ココロン」	1
7. 公共の広報誌(つたえる県ながさきなど)	38
8. イベント会場でのブースなど	4
9. ノベルティ(ティッシュ、ウチワ)	1
10. ホームページ	7
11. PRチラシ	2
12. その他(口コミ等)	9
総計	123

質問8. 本県は森林環境税を財源に、森林を守り育てる意識の醸成に向けた様々な取り組みを行っています。どれが大切だとお考えですか。大切だと考えるものから2つ選んでください。



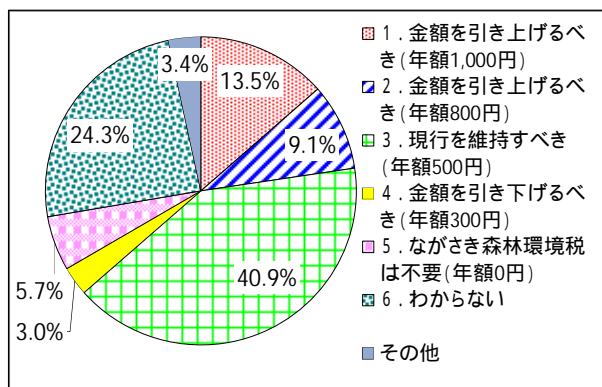
項目	回答数
1. 県内市町村が行う森林づくりの推進	136
2. PR効果の高い施設の木質化等	59
3. 森林ボランティア団体の支援	57
4. 木育など森林学習	104
5. 森林環境情報等の発信	87
6. その他	6
総計	449

質問9．長崎県には、手入れ不足のため、森林の持つ様々な機能が十分に発揮されていない人工林が広く存在しています。平成30年度末迄の12年間で未整備森林の約20%にあたる1万ヘクタールの手入れ不足の森林を整備しました。この進捗状況についてお尋ねします。



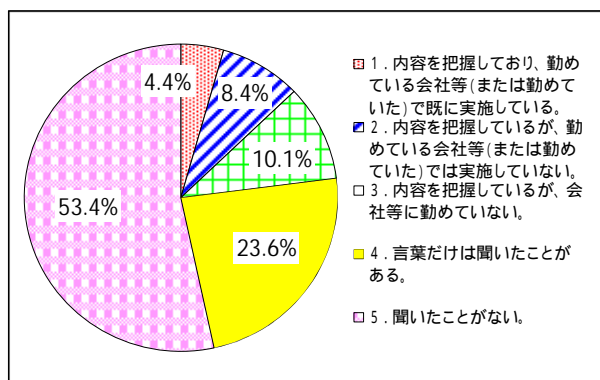
項目	回答数	割合
1. もっとペースを上げて森林を整備する必要がある。	137	46.3%
2. 現在のペースで森林整備していけばよい。	74	25.0%
3. 森林整備のペースを落としてよい。	3	1.0%
4. 森林整備そのものが必要ない。	3	1.0%
5. わからない。	79	26.7%
総計	296	100.0%

質問10．ながさき森林環境税は、個人から1人当たり年額500円を負担していただいています。今後も継続する場合、あなたはどの程度の負担が適当と思われますか。



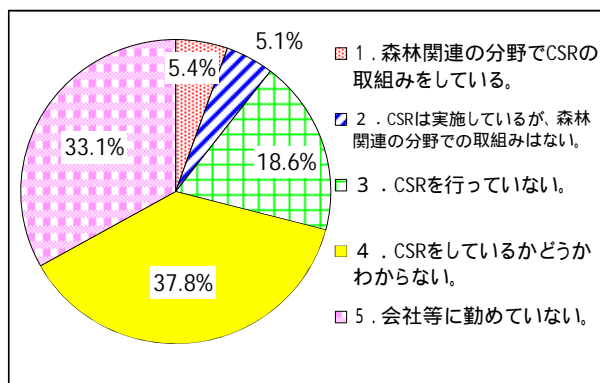
項目	回答数	割合
1. 金額を引き上げるべき(年額1,000円)	40	13.5%
2. 金額を引き上げるべき(年額800円)	27	9.1%
3. 現行を維持すべき(年額500円)	121	40.9%
4. 金額を引き下げるべき(年額300円)	9	3.0%
5. ながさき森林環境税は不要(年額0円)	17	5.7%
6. わからない	72	24.3%
7. その他	10	3.4%
総計	296	100.0%

質問 1 1 . よりよい世界を目指す国際目標として国連サミットで採択された、持続可能な開発目標 (SDGs) をご存知ですか。



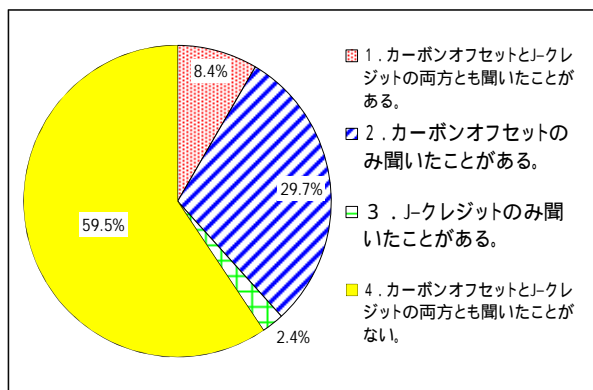
項目	回答数	割合
1. 内容を把握しており、勤めている会社等(または勤めていた)で既に実施している。	13	4.4%
2. 内容を把握しているが、勤めている会社等(または勤めていた)では実施していない。	25	8.4%
3. 内容を把握しているが、会社等に勤めていない。	30	10.1%
4. 言葉だけは聞いたことがある。	70	23.6%
5. 聞いたことがない。	158	53.4%
総計	296	100.0%

質問 1 2 . あなたのお勤めの会社等(または勤めていた)では、「企業の社会的責任」いわゆる CSR の取り組みを行っていますか。



項目	回答数	割合
1. 森林関連の分野でCSRの取り組みをしている。	16	5.4%
2. CSRは実施しているが、森林関連の分野での取り組みはない。	15	5.1%
3. CSRを行っていない。	55	18.6%
4. CSRをしているかどうかわからない。	112	37.8%
5. 会社等に勤めていない。	98	33.1%
総計	296	100.0%

問 1 3 . 森林を整備することで木の成長を促進させ、大気中の二酸化炭素を減らそうという取り組みのひとつカーボンオフセットを聞いたことがありますか。また、その二酸化炭素の量を数値化した制度、J-クレジット制度を聞いたことがありますか。



項目	回答数	割合
1. カーボンオフセットとJ-クレジットの両方とも聞いたことがある。	25	8.4%
2. カーボンオフセットのみ聞いたことがある。	88	29.7%
3. J-クレジットのみ聞いたことがある。	7	2.4%
4. カーボンオフセットとJ-クレジットの両方とも聞いたことがない。	176	59.5%
総計	296	100.0%